

第 57 回高専祭新型コロナウイルス感染対策ガイドライン（学生向け）

高専祭実行委員会

高専祭実行委員会では、10月22日、23日に行われる第57回高専祭当日及びその準備期間において、新型コロナウイルスの感染予防対策として以下の通りガイドラインを定めま
す。また、今年是一般来場者向けの感染対策も実施します。感染予防対策を徹底し、安心して参加できる高専祭にするため、ご協力をよろしくお願いいたします。

【基本原則の徹底】

- ・ 三密状態をつくらない（入場制限、換気の徹底等）
- ・ 入場制限
 - 当日各体育館 200 人、教室は 20 人の入場規制を設ける。また、これにスタッフの人数は含めない。入場制限のために学生証の携帯（詳細は次ページ）
- ・ 感染予防対策の徹底（日々の検温、マスク着用、手洗い・手指消毒など）
- ・ 感染対策の基本を徹底し、“自らも感染しない” “感染を広めない” よう努める
- ・ 検温をして体調に異常がないこと、発熱などの新型コロナウイルス感染症を疑わせる症状がないことを確認する。万一、感染または濃厚接触者認定、37.5℃以上の発熱、風邪症状、身近な人に感染者または濃厚接触者がいる場合、準備期間および当日の参加を見合わせる
- ・ 飲食時の黙食の徹底。また、お菓子などの回し食べなど、これと同様の行為はしない。飲食しながらの作業は避ける
- ・ ソーシャルディスタンスの確保（2m、少なくとも 1m の距離の確保）
- ・ 当日の飲食は樽前広場の飲食スペース、校内の休憩所のみとする（机、椅子などの配置は変更しないこと）
- ・ イベントでの声出しの禁止
- ・ 作業エリアの消毒施策の実施
 - 消毒剤、ペーパータオルなどの準備・携行
 - 会場入口に消毒液の設置スペースを確保・用意
 - 入館時に入場者に対しての手指消毒の推奨
 - 扉・テーブル・イスなど手を触れるモノを消毒
 - マイク類・インカムなどは使用前後に消毒

【入場者に対しての感染対策】

当日、一般来場者は、通し番号と退出予定時間（滞在時間3時間の規制がされています）が書かれたリストバンドを着用しています（図1）。また、学生は学生番号、教職員は氏名を使用してリスト管理します。そのため、学生証・名札の携帯をよろしくお願いいたします。スタッフは体育館や教室に入場させる際、イベント名、入場時間、通し番号を記録して下さい。記録用紙は別紙配布します。また、その通し番号を活用して入場制限を行ってください。

一般来場者の入場受付をする際、退出予定時間も確認し、退出が迫っている場合や時間が過ぎている場合は声掛けをお願いします。

当日、記入した記録用紙は、入場者の受け入れ終了後本部まで提出して下さい。記録用紙が足りなくなった場合は本部まで取りに来てください。この記録は、後日濃厚接触者の追跡に活用します。

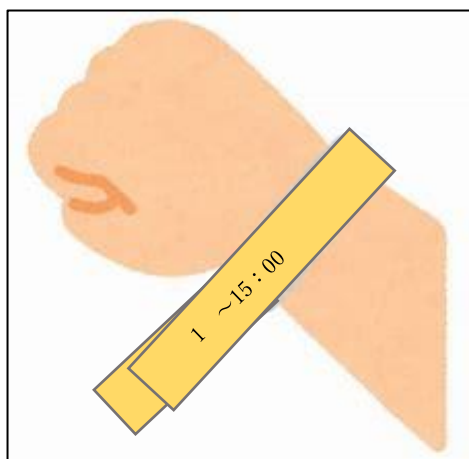


図1